

生涯学習短期大学レフネックの受講生を募集

今話題のテーマを学ぶ



毎週土曜日
アステ市民プラザで
開講

問い合わせ
社会教育課(レフネック担当)
☎(757)8481

生涯学習短期大学レフネックの受講生を募集します。31年度は下記の2学科を開講します。期間は2年間。
今年度の講義は、5月25日から11月16日までの毎土曜日午後2時～3時半(原則)にアステ市民プラザで行います。対象は、市内在住・在勤者。費用は各年1万5000円(資料代別)で、定員は各100人です。
詳しい講義内容は、3月1日(金)から市役所3階の社会教育課や同一階正面案内、アステ市民プラザ、中央図書館、みつなかホール、総合体育館、パレットかわにし、各公民館、大和行政センターに備え付けの入学案内書に掲載します。申し込みは、同案内書未の往復ハガキに必要事項を書き、3月30日(出)(必着)までに生涯学習短期大学へ。定員超過の場合は、4月13日(出)に抽選。定員に満たない場合は、先着順で4月20日(出)まで受け付けます。

31年度開講の学科

こころの未来学科

こころを知り、未来を考える

講師は、「こころ」の研究を行っている「京都大学こころの未来研究センター」の教授など。実験心理学的な基礎研究から心理臨床の実践まで、さまざまな角度から「こころ」のあり方に迫る講義を行います。また、未来社会での「こころ」のあり方や、生き方についてのビジョンを模索します。

エネルギー変換工学科

持続可能な社会発展のために—基礎論

講師は同志社大学教授。地球温暖化などの環境問題や化石系資源の枯渇など、現代の課題となっているエネルギー問題や、現在使用されている、エネルギー変換機器や貯蔵機器の基礎を学習します。また、今後活用が期待される再生可能エネルギーや燃料電池、持続可能な社会発展のためのエネルギー変換機器について学びます。

詳しい内容は、3月1日(金)以降に市ホームページでも閲覧できます



Interview

レフネック受講者

真剣に勉強ができる場所

受講生は、受け身ではなく「学びたい」という姿勢の人がほとんど。真剣な雰囲気の中で、じっくり勉強することができました。大学教授から直接教えてもらえるので、楽しかったですね。

受講生同士で食事会などもあり、普段知り合えない世代の人と話す機会が増えたとです。毎週通うのは大変なところもありますが、充実した時間を過ごせました。



神田 明美さん

市内在住の主婦。過去2学科(4年間)を受講。

里山で自然を満喫

黒川地区にあるキャンプ場
今年は3月16日にオープン

市北部の黒川地区にある知明湖キャンプ場。今年は3月16日(土)にオープンします。バーベキュー、川遊び、虫取りなど、家族や友人と身近な自然を満喫しませんか。

利用時間は、日帰りが午前9時～午後5時、宿泊が初日の午後2時～4時に入場し、最終日の午後1時まで。火曜日(祝日の場合は翌日)は休み。4月1日(月)から中旬までは、アンケートに答えると、抽選で辛煮セットを20人にプレゼントする「なぐら祭」を実施。20日(土)には昨年好評だった「春の山ざらこ」(受け付けは3月1日(金)から。先着順)を開催します。
費用や予約方法など詳しくは同キャンプ場ホームページ
☎ <https://www.chimiyoko-camp.com/reserve/> か電話で同キャンプ場へ。



問い合わせ
知明湖キャンプ場
☎ 0120(37)2008

里山の催しを Pick Up

「日本一の里山」がよく分かる講座

虫生川周辺の自然を守る会代表の菅原八重子さんと大阪市史編集所長の堀田暁生さんを講師に招き、里山活動の紹介や、明治時代後期の川西市を含む川辺郡の歴史などを分かりやすく解説します。

主催 — 市・北摂里山愛す会
日時 — 3月3日(日)午後2時から
場所 — アステ市民プラザ
定員 — 45人(先着順)
申し込み方法 — 電話で北摂里山愛す会事務局長の逸見さんへ
問い合わせ — ☎ 090(8366)4597

妙見の森でクヌギの植樹

午前はクヌギの植樹、午後はまき割りやウッドパーニング(焼き跡の濃淡でデザインする木材の工芸)を体験。弁当持参。豚汁やコーヒーの振る舞いがあります。

主催 — 川西里山クラブ
日時 — 3月17日(日)午前10時半～午後3時(雨天中止)
場所 — 妙見の森ふれあい広場
対象 — 高校生以上 定員 — 20人(先着順)
申し込み方法 — 同クラブホームページ ☎ http://www.hitosato.com/kawanishi_satoyama_club/ で3月10日(日)まで
問い合わせ — 同クラブの辻本さん ☎ (794)3203